

日 程

1. 開会
2. 館長挨拶
3. 委員及び職員の紹介
4. 辞令の交付
5. 議 題
 - ① 会長、副会長の選任について
 - ② 令和元年度 事業報告について
 - ③ 令和2年度 事業計画について
 - ④ その他
6. 閉会

四万十町立図書館協議会委員

令和 2 年 4 月 1 日
任期
令和 4 年 3 月 31 日

氏 名	住 所	備 考
金子 仁 (かねこ ひとし)	四万十町仕出原	
竹村 君子 (たけむら きみこ)	四万十町新開町	
刈谷 明子 (かりや あきこ)	四万十町十川	
武内 文治 (たけうち ぶんじ)	四万十町江師	
岡田実智男 (おかだ みちお)	四万十町十和川口 (十川小学校校長)	四万十町小中学校 図書館協議会会長

四万十町立図書館職員

図書館管轄：生涯学習課

令和 2 年 5 月 1 日現在

氏 名	役 職	備 考
林 瑞穂	館長	生涯学習課長、美術館館長兼務
竹内 由美	副館長	生涯学習課総括主幹兼務、美術館兼務
松田 佐穂	職員	生涯学習課主任兼務
長木 千葉美	会計年度任用職員	司書 / 美術館兼務
谷脇 八代美	会計年度任用職員	司書補助員・読み聞かせ専属職員
武内 真紀	会計年度任用職員	司書補助員・美術館兼務
川上 波音	会計年度任用職員	司書補助員・美術館兼務
山口 香	会計年度任用職員	司書補助員（大正分館）
山地 順子	会計年度任用職員	司書補助員（大正分館）
須藤 三枝	会計年度任用職員	司書補助員（大正分館）
梶原 志賀子 山脇 陽子 森本 明美	派遣職員 (シルバー人材センター)	本館貸出業務（※3人の交代制）

議題① 会長、副会長の選任について

	氏名
会長	
副会長	

議題② 2019年度 事業報告について (すべて3月末日までの統計)

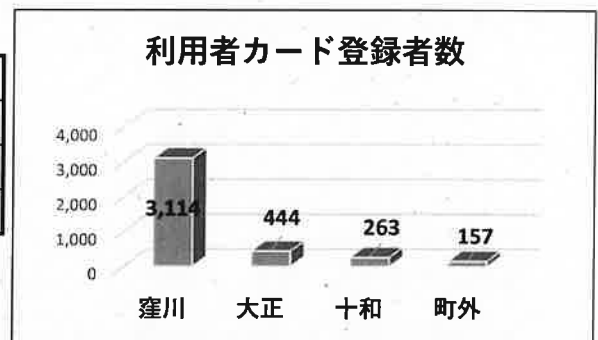
Ⅰ 利用状況

四万十町人口 16,622 人(窪川11,772人 / 大正2,316人 / 十和2,534人)

	蔵書冊数 単位:冊	開架冊数 単位:冊	年間受 入冊数 単位:冊	うち 寄贈数 単位:冊	年間受 入雑誌 単位:種	年間受 入新聞 単位:種	図書 購入費 単位:千円
窪川	44,685	27,734	455	360	34	8	2,050
大正	30,473	20,871	2,537	1,270	34	6	1,950
総計	75,158	48,605	2,992	1,630	68	14	4,000

利用者カード登録者数 地区別 (人)

	窪川	大正	十和	町外	全体
一般	2,006	269	164	135	2,574
児童	1,108	175	99	22	1,404
総計	3,114	444	263	157	3,978

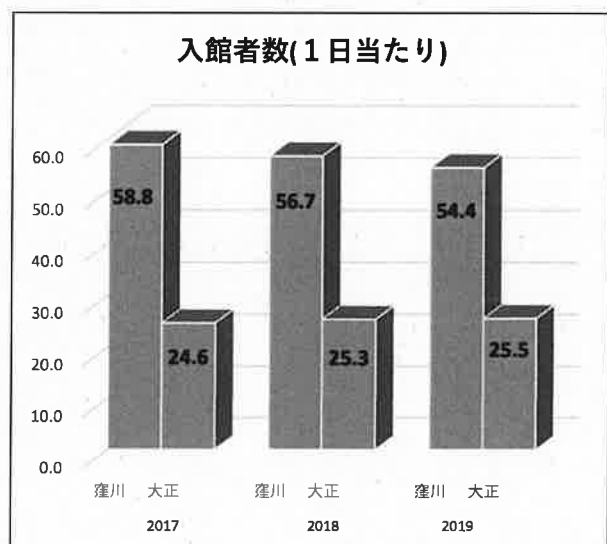


入館者数推移

※入館者総数は、開館日数が同一でないため、1日当たりの入館者数での報告とする

窪川	入館者数 (総数)			開館日 数(日)	入館者数 /1日
	総数	一般	児童		
2019	14,861	12,883	1,978	273	54.4
2018	16,319	13,593	2,726	288	56.7
2017	16,998	14,306	2,692	289	58.8

大正	入館者数 (総数)			開館日 数(日)	入館者数 /1日
	総数	一般	児童		
2019	6,958	5,130	1,828	273	25.5
2018	7,289	5,086	2,203	288	25.3
2017	7,106	4,651	2,455	289	24.6



本館：状況

3月に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3/5～3/24臨時休館する。新型コロナウイルスの世相にともない、2月開催予定であったヤングアダルトの展示や窪川高校でのビブリオバトルが中止となり、3月にはおはなし会の中止のほか、読み聞かせ勉強会えほんのはこも中止となった。数々の活動が中止のなか図書館としてできることはないかと学校が休校中でも活動している学童保育に団体貸出を行った。大変喜ばれた。また休館中を活かし、新着コーナーのリニューアルも行った。1年を通じては利用者に少しでも新しい本を届けようと、高知県立図書館のセット貸出も利用し、展示貸出しを行った。併設館の美術館の展覧会と関連付けたものなどもあり、図書館、美術館ともに身近な施設となるよう工夫している。利用者数に至っては、微減となっているが、おはなし会は必ず参加してくれる親子が数組おり、定着した利用者も見受けられる。リクエストについては、内容に応じて相互貸借のみでなく購入も行い多くの利用されるよう工夫している。

課題：書籍の不足、棚の整備

新着本コーナーが人気だが面出しされた本はほぼ貸出中で、常に本がない。
また館内のほかの棚はスペースにはゆとりがない。対応策として本を大胆に書庫に入れるなどの、大きな新陳代謝を行うほか、棚の変更を行いたい。利用者が本と出会いやすいゆとりある配置が課題である。
開館中に来られない児童生徒のために、遠方の興津小学校に団体貸出も増やした。
しかし小学校数が多く、職員が運ぶため、本の受渡し方法が課題である。

	(2018)	(2019)
利用者数	16,319	14,861
開館日数	288	273
1日当り入館者数	56.7	54.4
前年比		97%

大正分館：状況

8/15(木)、台風10号により、臨時休館。前日8/14(水)も台風の影響で閉館時間を1時間繰り上げる。年度末には、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、3/5～3/24臨時休館。3月に予定していたイベント（来館者数増加を見込める要素の一つである）「英語のおはなし会」が中止、昭和小学校の社会科見学の中止と、図書館としての活動は大きく影響を受け、現在も、制限付きでの開館と、その状況は続いている。しかしながら、開館日数が前年より15日少ないながらも、1日当りの入館者数は微増となった。職員間では、挨拶や、図書館を頼って来られた方の期待に応えるよう、リクエストなどは、早く、確実な対応を心掛ける等、基本的サービスの向上及び利用者の獲得に努めている。

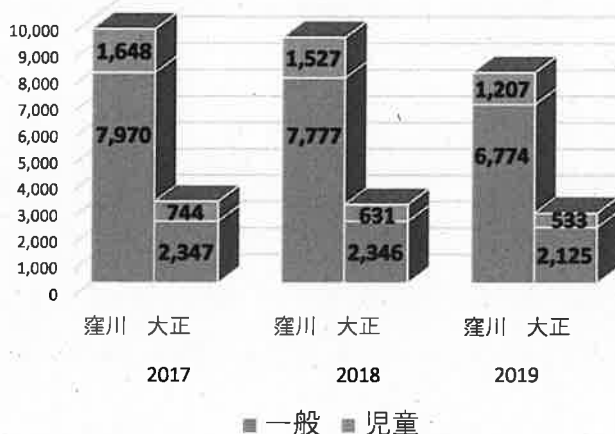
	(2018)	(2019)
利用者数	7,289	6,958
開館日数	288	273
1日当り入館者数	25.3	25.5
前年比		101%

課題:児童書籍の不足 十和地域の小学校への、団体貸出の頻度を増やし、(北ノ川小学校も含め)毎月約200冊を貸出ししているが、大正分館開館以降購入の新しい書籍の数が少なく、その需要に追いつかない状態。公民館の時から古い本、書庫の本も合わせて貸出さざるを得ない状況。児童への図書館利用を進めていくうえで、書籍の数を増やしていくことは必然であるが、利用者の7割強が成人のため、成人向け書籍の購入数を減らす事は難しく、悩ましい課題となっている。

個人貸出利用者数

	窪川			大正		
	総数	一般	児童	総数	一般	児童
2019	7,981	6,774	1,207	2,658	2,125	533
2018	9,304	7,777	1,527	2,977	2,346	631
2017	9,618	7,970	1,648	3,091	2,347	744

個人貸出利用者数（人）



個人貸出冊数

	窪川			大正		
	総数	一般	児童	総数	一般	児童
2019	32,445	25,454	6,991	10,639	7,854	2,785
2018	36,007	28,583	7,424	12,011	8,695	3,316
2017	31,291	24,825	6,466	10,308	7,351	2,957

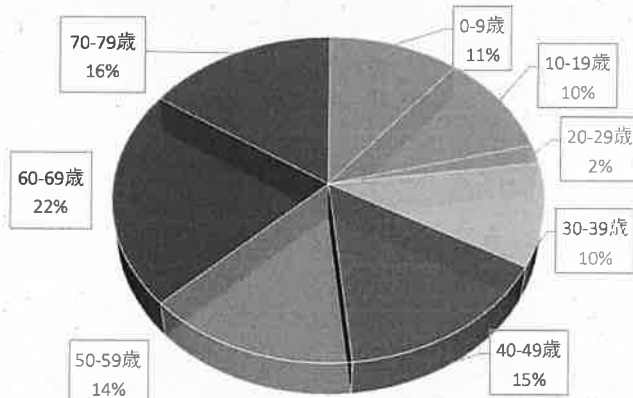
個人貸出冊数の年代別内訳(19年度)

	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳
窪川	3,477	3,332	604	3,320	4,950	4,699	6,987	5,076
大正	1,705	1,080	51	1,478	2,187	1,119	1,264	1,755

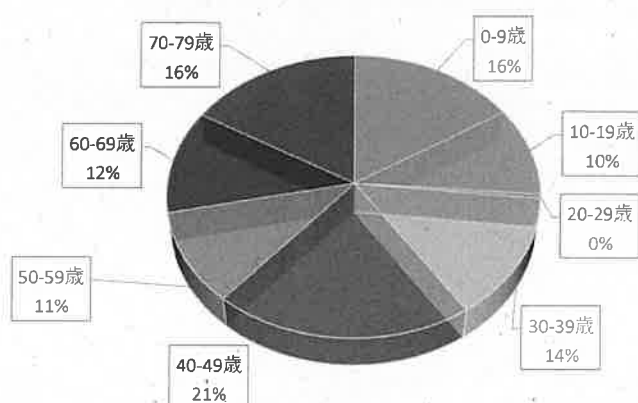
個人貸出冊数（冊）



年代別個人貸出冊数（窪川）

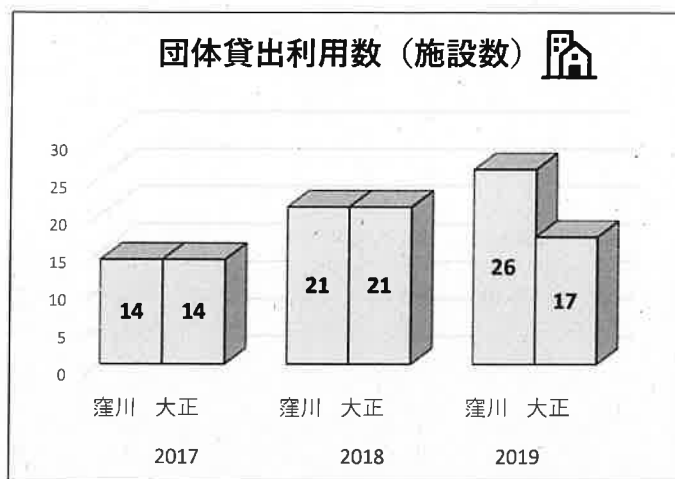


年代別個人貸出冊数（大正）



団体貸出利用数（施設数）

	窪川	大正
2019	26	17
2018	21	21
2017	14	14



団体貸出冊数（冊）

	窪川	大正
2019	2,865	2,028
2018	2,487	1,907
2017	2,923	1,718



リクエスト書籍の対応（冊）

	購入*1		見送り		相互貸借(借受)		支所便 利用貸出		予約貸出*4	
	窪川	大正	窪川	大正	窪川	大正	窪川*2	大正*3	窪川	大正
2019	85	44	3	10	588	1,339	502	264	735	333
2018	128	47	6	10	725	775	271	236	874	360
2017	137	45	1	1	583	602	142	147	865	244

*1) リクエストに対応するために購入した書籍は、リクエストしたご本人に最初に貸出するために、

システム上予約処理するので、「*4 予約貸出」の③「購入した書籍」にあたる。

*2) 窪川：窪川の本を大正で貸出

*3) 大正：大正の本を窪川で貸出

*4) 予約貸出：次の3つを指す。①「リクエストされた書籍で、図書館で購入が決まっている雑誌及び、最新号でリクエスト受付時に貸出不可であった雑誌」、②「所蔵本にあったが貸出中だったので、予約し、返却後に貸出した書籍」、③「購入した書籍」（「*1 購入」にあたる）。

他館への貸出

	相互貸借(貸出)	
	窪川	大正
2019	59	18
2018	32	5
2017	3	4

議題③ 2020 年度事業計画について

※コロナウィルス感染防止により中止となったものも含まれます

(1) 館内活動

- ① 展示
- ② 図書館でのおはなし会
 - ②-1 おはなし会
 - ②-2 英語でおはなし会
 - ②-3 クリスマス会
 - ③-4 子ども読書週間行事
 - ②-5 大人の楽しむおはなし会（第8回）
- ③ 秋の読書週間行事（学校図書館協議会主催）
- ④ 子どもに絵本や読書の橋を架ける連続講座
- ⑤ えほんのはこ（読み聞かせボランティア勉強会）

(2) 館外活動

- ① ブックリサイクル
- ② ブックスタート（七か月乳児健診）
- ③ セカンドブックスタート（3歳半検診時に行う）
- ④ にんぷカフェ
- ⑤ げんきっこひろば
- ⑥ 出張おはなし会
- ⑦ 西部地区産業祭

(3) 学校支援

- ① 出張おはなし会
- ② 朝読書読み聞かせ
- ③ 社会科見学等受け入れ
- ④ 職業体験受入れ（中学生、高校生）
- ⑤ 子ども司書養成講座（小学5年生～中学生）
- ⑥ 団体貸出
- ⑦ リクエスト便
- ⑧ 小学校・中学校図書整理業務
- ⑨ ブックトーク

(4) 団体貸出

(5) 研修

(6) そのほかの活動

▼業務の一部でもあるが、図書館の利用向上のため以下の事にも取り組む。

- ①無制限キャンペーン(毎年2回／4月(実施済)、12月(予定))
- ②県立巡回文庫(年5回／本館・分館)・県立セット本借入
- ③蔵書点検(毎年1回/4月に実施済)
- ④督促処理(3カ月超した方。予約本は随時)
- ⑤選書会(毎月2回)
- ⑥新着リスト作成(毎月1回)
- ⑦除籍処理
- ⑧館内整備
- ⑨館内装飾作成
- ⑩図書主任会への参加
- ⑪2階会議室に置いている町史編纂資料などの登録作業
- ⑫みんなで作るおすすめ本のコーナー
- ⑬読書通帳
- ⑭蔵書検索インターネット公開更新(毎日)

(7) 広報活動

- ①四万十町ケーブルテレビ「ライフ ウィズ 図書館」(毎月・おすすめ本紹介)
- ②四万十町広報誌(不定期・行事おしらせ)

(8) サークル

～本館～

- ◆古文書を読む会 / 第2木曜日
- ◆窪川の歴史を探る会 / 第3土曜日

～大正分館～

- ◆あみぐるみ教室 / 毎週水曜日

(9) 四万十町文化施設の建設計画

年度	整備の段階
2019 年度	基本計画の策定、設計者選定プロポーザル
2020 年度	基本・実施設計の策定、サービス計画の策定着手
2021 年度	工事着手、サービス計画の策定官僚、移転準備
2022 年度	竣工・開館

議題④ その他